

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	S.H	学部・学科	国際商学部・国際商学科
学年	4年	派遣国	韓国
派遣大学	高麗大学校		
期間	2021年 8月 14日～ 2022年 6月 22日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ( )					
部屋	個室 / 2人部屋 / 3人部屋 / その他 ( )					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン		冷暖房	○	冷蔵庫	○
滞在費	約 ( 32,000 ) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	( 徒歩 ) で、約 ( 5 ) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	35,000円	スーパー・コンビニ等、外食
学用品購入費	3,000円	教科書
交通費	10,000円	列車、バス、地下鉄
交際費	15,000円	旅行費、カフェ、
その他	15,000円	衣服、日用品、SIMカード
<b>合計</b>	<b>78,000円</b>	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

韓国は防犯カメラシステムが全国に完備されていることもあり、基本的にはとても安全に感じました。特に学校の周りは学生が多く、夜に買い物など一人で出歩いても心配はなかったです。

### 3. 医療について

#### (1) 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ( )		
加入期間	( 10 ) ヶ月間	保険料	( 114,380 ) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	( ) ヶ月間	保険料	( ) 円

### 4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町 ( <b>世宗特別自治市 チョチュオン</b> ) セジョン市は、韓国の中部に位置する特別自治市で、韓国の中央官庁が集積するニュータウンである。またそのことから「行政中心複合都市」と呼ばれている。セジョンの中心地は様々な商業施設、高層マンションなど、いまだ開発が進んでおり、ファミリー層も多く見かける、新しく綺麗な街という印象だ。大学はそのセジョン市の中にある、チョチュオン駅が最寄り駅である。チョチュオン駅は、ソウルから釜山まで走る列車の通過駅でもあるため、交通の便もよい。高麗大学のほかに、弘益大学もあり学生も多いが、街を歩いていると高齢者の方も多印象だ。駅の周辺には、伝統的な市場や、レストラン、カフェ、ダイソー、洋服屋など最低限すべて揃えられる。
---

## 【学業編】

### 1. 大学情報

大学	高麗大学セジョンキャンパス	所在地	セジョン市
最寄空港	仁川空港	空港からの距離	2時間半
空港⇄大学	( 車、列車 ) *移動手段		
学生数	約 6,000 人	留学生数	約 20 名
学部	応用数理学部 ディ스플레이・半導体物理学部 薬学部 政府行政学部 公共社会・統一外交学部 経済統計学部 ビッグデータサイエンス学部 融合経営学部（グローバルビジネス専攻、デジタル経営専攻） グローバル学部（韓国学・中国学・英米学専攻） 国際スポーツ学部 文化遺産融合学部 文化創意学部（メディア文芸創作専攻・文化コンテンツ専攻） スマート都市学部  *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	融合経営学部・グローバルビジネス専攻  *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① ( 9 )月～( 12 )月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		韓国文化			韓国文化 & メディア 韓国文化
午後	マーケティング	生産管理 韓国語		マーケティング 生産管理	韓国語

② ( 3 )月～( 6 )月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	消費者行動論	税務管理	消費者行動論 デジタルマーケティング		
午後	税務管理 国際経営論 卓球部練習	英語実習 国際経営論 ゴルフ バスケ部練習	英語実習	デジタルマーケティング	

### 3. 履修内容

科目（和訳）	Principles of Marketing（マーケティング）		
履修期間	1 学期	単位数	3
授業内容／形態	マーケティングとは何かから、戦略や分析手法、消費者行動論などを学んでいく。Recorded video を見て講義内容を学習し、Pre class では小グループに分けられ、学生同士で理解できなかった箇所について質問し合い、分かる人が答える。そして学習した分析手法などを使い実生活と結び付けた内容をディスカッションする。		
YCU 振替予定	科目	Global Marketing	
	単位数	2	
	担当教員	大澤正俊、アフマッドザビル	

科目（和訳）	Korean culture and Media（韓国文化とメディア）		
履修期間	1 学期	単位数	3
授業内容／形態	韓国の文化とは何か、特にメディアについて理解を深める授業。韓国人の学生も履修していて、韓国の学生は留学生に、留学生は韓国の学生に、自分の知っている文化について説明できるようにする。		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	Production & Operation management（生産・運用管理）		
履修期間	1 学期	単位数	3
授業内容／形態	商品の生産と経営管理について、サプライチェーンの管理を始めとして学んでいく授業。数か月分の実際の売り上げから計算をして、次月の売り上げを予想するなどの計算や概念を学ぶ。		
YCU 振替予定	科目	生産管理論	
	単位数	2	
	担当教員	大澤正俊、永松陽明	

科目（和訳）	Korean Culture（韓国文化）		
履修期間	1 学期	単位数	3

授業内容／形態	韓国の独立運動からの歴史や食文化、ドラマや映画など文化全般を学ぶ。フィールドワークや実際に料理を行う実践的な、留学生のみが取ることのできる授業。		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	Consumer Behavior（消費者行動論）		
履修期間	1 学期	単位数	3
授業内容／形態	消費者意思決定過程、態度開発、戦略の変化、動機、価値理論、集団意思決定などが主な学習内容とされている。理論、概念、テクニック、先行研究などを通じた消費者行動論の包括的な理解と、その理解をマーケティングの意思決定の文脈に適用することを目的とした授業である。		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	Business Finance（財務管理）		
履修期間	1 学期	単位数	3
授業内容／形態	コーポレートファイナンス入門の授業である。授業の目的は、投資プロジェクトと企業の価値を評価するために使用されるツールについての理解を深めること、財務上の意思決定に関する基本的な問題を理解すること、コーポレートファイナンスの理論的枠組みを現実世界の問題に適用する際に直面する限界と課題を理解することに重点を置くことである。		
YCU 振替予定	科目	Basics of Corporate Analysis and Valuation	
	単位数	2	
	担当教員	若林利明	

科目（和訳）	International Business（国際経営論）		
履修期間	1 学期	単位数	3
授業内容／形態	世界の国際ビジネスについて、特に国際業務に影響を及ぼす環境要因、国際ビジネスに関係する理論、グローバル戦略の策定、国際事業の実施などについて学ぶ。		

YCU 振替予定	科目	International Business
	単位数	2
	担当教員	大西純

科目 (和訳)	Digital Marketing (デジタルマーケティング)		
履修期間	1 学期	単位数	3
授業内容/形態	if 関数を使った自動システムのコーディング方法などパイソンのプログラミングを基礎から学び、コーディングによるサイトの作り方、写真の組み込み方、表の作り方などを学んだ。		
YCU 振替予定	科目	プログラミング基礎 b	
	単位数	1	
	担当教員	金井淳子	

科目 (和訳)	Golf (ゴルフ)		
履修期間	1 学期	単位数	
授業内容/形態	キャンパスの向かいにある打ちっ放しの練習場に毎週行くというものだが、今学期はコロナの感染状況を加味して、練習場には行かず大学の運動場でプラスチックのボールとクラブ、芝マットを使用して練習することになった。クラブの持ち方から、スイング方法、ゴルフ用語なども学んでいる。先生が一人一人見て回ってアドバイスを受け、練習する。		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

## 【総括】

(1) 全体的な感想 \*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

私は韓国の高麗大学への一年間の留学は本当に楽しく、学びの多いものとなりました。この留学を通して語学を学ぶほか、知り合いや特に日本人のいない環境の中でコミュニケーション能力、また国際的な感覚を身につけられたのではないかと感じています。

高麗大学はソウルから離れたところにあるということもあり、日本人が全くいない環境であったのですが、だからこそ留学生と早く親しくなりたいという思いがありました。最初は私だけ寮の階が違うこともあり、私を除く留学生たちが仲良くなっていることに焦りを感じましたが、勇気を出して自分から連絡して一緒に遊びに行く予定を立てることができました。それをきっかけに、仲良くなれてその後もいつも一緒に行動するようになり、とても楽しい留学生生活になりました。遠く離れた国の子であってもここまで仲良くなれたのは、全員が同じ留学生であり、みんなで試行錯誤しながら学校生活、また韓国での生活をしてきたからだと思います。その留学生グループは、アメリカ人が4人、メキシコ人が1人、スペイン人が1人、フランス人1人、そして日本人の私だったので、最初は英語を聞き取れないことが多かったです。一部聞き取れても言いたいことを文章にするのに時間がかかり、一緒にはいるものの話に入るのは難しい状態でした。それでも質問してくれたことに答えたり、簡単な受け答えはしていました。一緒にいる時間が増えるごとに話を聞き取れるようになってきて、2か月後には楽しく話をできるようになりとても嬉しかったです。また、そういった留学生と日常を過ごす中で、会話や笑う冗談も日本人の私と感覚が同じ事に気が付き、世界どこにいても似ているのだと感じ面白かったです。

語学に関しては、交換留学の目的で一番大きいものだったのですが、英語での大学の授業、単語などの自主勉強、また留学生の友達とは英語で、授業のグループワークで会った韓国人の友達などとは韓国語で会話をすることで、どちらの言語も日常生活で使いながらしっかり学ぶことができました。

また、留学をしたことで世界各国からの今まで仲の良くなった友達とは違うタイプの友達とたくさん出会って仲良くなれたことがとても嬉しい経験となりました。もともとは自分から積極的に話しに行くことに苦手意識がありました。留学生グループと一緒に過ごしていくうちに、みんなとても積極的に誰とでも仲良くなっていて、最初はすごいなと思いながら後ろに付いて行って、みんなと一緒に私も友達を増やすことができていました。そうしていくうちに、たくさんの人とお話するようになり、私も自分から話しかけたりできるようになったと感じています。

この留学では、良い思い出をたくさん作ることができ、一生の中でかけがえのない特別な1年間となりました。



(2) 今後の展望 \*この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

私はこの留学から学んだ語学を、今後英語と韓国語の資格試験を取り、今後の就職の際の選択肢を広げる道具として使いたいと思っています。また言語が現在の将来の夢である航空会社のグラウンドスタッフなど、就職先でも必要であるため、就職してからたくさんの人と円滑にコミュニケーションを取るための道具として活かせたらいいなと思います。

また、1年間の交換留学という経験を通して、前よりも自分に自信がついたと感じており、また新しい人とのコミュニケーションも苦手意識がほとんどなくなったので、改めて大学でもっと友達を作りたいと感じました。今後友達や人との出会いなど、話す機会を自分から見つけ、出会いの可能性を制限してしまわないようにできればいいなと思っています。

(3) 後輩へのアドバイス \*留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400字以上)

出発前は家族や友達と長期間離れるということや、友達出来るのか、うまくやっていけるのか私もとても不安になったりしていました。しかし、実際に留学先に行くと交換留学生が各国からそれぞれ私と同じように不安をもって来ており、みんな同じなので心配しすぎなくても大丈夫でした。出発前は楽しいことをたくさん想像して楽しみに行くのがいいかなと思います。

授業数については、私は最初の学期は英語も不安で、少なめに履修しました。また、韓国語や韓国文化も履修しており、専門科目を少なめにしたことで、平日に結構時間を持て余してしまった印象でした。自分で語学の勉強ができるもとれるのですが、少し物足りなかったので2学期目は授業を多めに履修しました。私は2学期目がもっと充実した日々を過ごせた気がします。しかし、逆に多すぎても、テスト期間がとても大変になってしまうので、自分の理想とバランスを見ながら履修するといいと思います。

また、韓国留学と聞くと英語を学ぶのに英語圏では無い環境で、十分に学べるのか少し不安もあるかもしれませんが。しかし、授業が英語であることはもちろん、実際に行ってみると逆にアメリカの友達をはじめ、留学生というグループで特に仲良くなり、日常生活を完全に英語で過ごすことになったので私は韓国に留学して英語もしっかり学べたと感じています。また、韓国語についても日常生活や友達との会話で学べました。

国選択について、韓国に旅行に行ったり、高校の時の姉妹校訪問で1週間ホームステイをしたり韓国の友達を作って文化もある程度知ったうえで、韓国にはとても楽しい思い出が多く、1年間過ごすことを想像してもとてもワクワクできたので韓国を選びました。食も合っ、文化なども含め韓国が好きだったので、特にホームシックにもならずとても楽しい留学生生活を送れました。

日本人ということで日韓関係についても少し不安もあると思いますが、実際全くそれを感じないわけではないですが、本当に時々その問題に関して話題が上がったら、私はあまり気にしないように意識して受け流していました。基本的に特に学生はほとんどの人がとても日本に好意的な印象を持っていて、優しくフレンドリーに話してくれたり、仲良くなりたいと積極的に話に来てくれるほどだったので、韓国の友達もたくさんできて、とても楽しく過ごすことができました。

1年間と聞くととても長く感じますが、本当にあっという間なので、留学という他国で1年間生活できる貴重な機会を存分に楽しめたらいいなと思います。